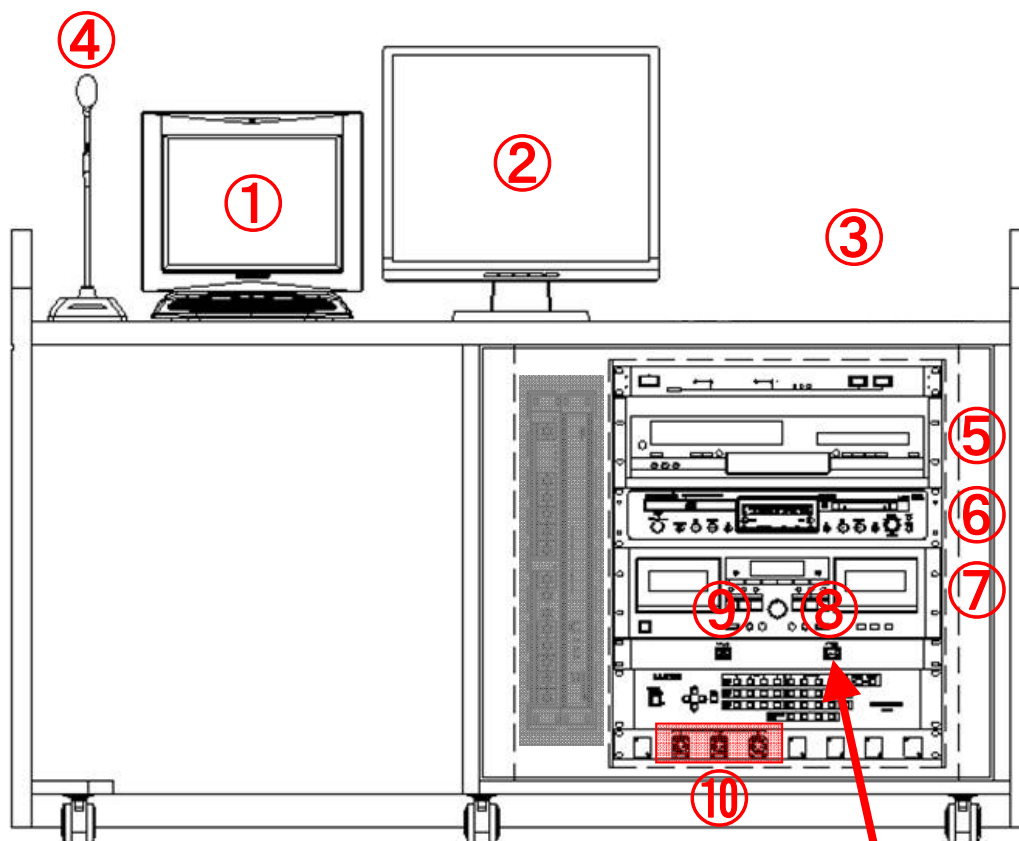


## 63 号館 02-04 会議室利用マニュアル

## ■ AV 操作卓図



## ①タッチパネル

※AV システムの制御、各機器のコントロールを行います。

## ②プレビューモニター

※タッチパネルより選択した映像のプレビューを行います。

## ③書画カメラ (03 会議室のみ設置)

## ④卓上マイク

※ベース部分の PUSH を押すとマイクが ON になり、もう一度押すと OFF になります。

## ⑤DVD/VHS プレイヤー

## ⑥CD/MD プレイヤー

## ⑦カセットデッキ

※再生と録音を兼用しています。切替ボタンで選択してください。

## ⑧スタートボタン

※AV システムの起動ボタンです。このボタンを押すと AV システムが起動しますので、その後の操作はタッチパネルで行います。

## ⑨カセット切替ボタン

※押すごとに録音と再生が切り替わります。

## ⑩有線マイク接続コンセント

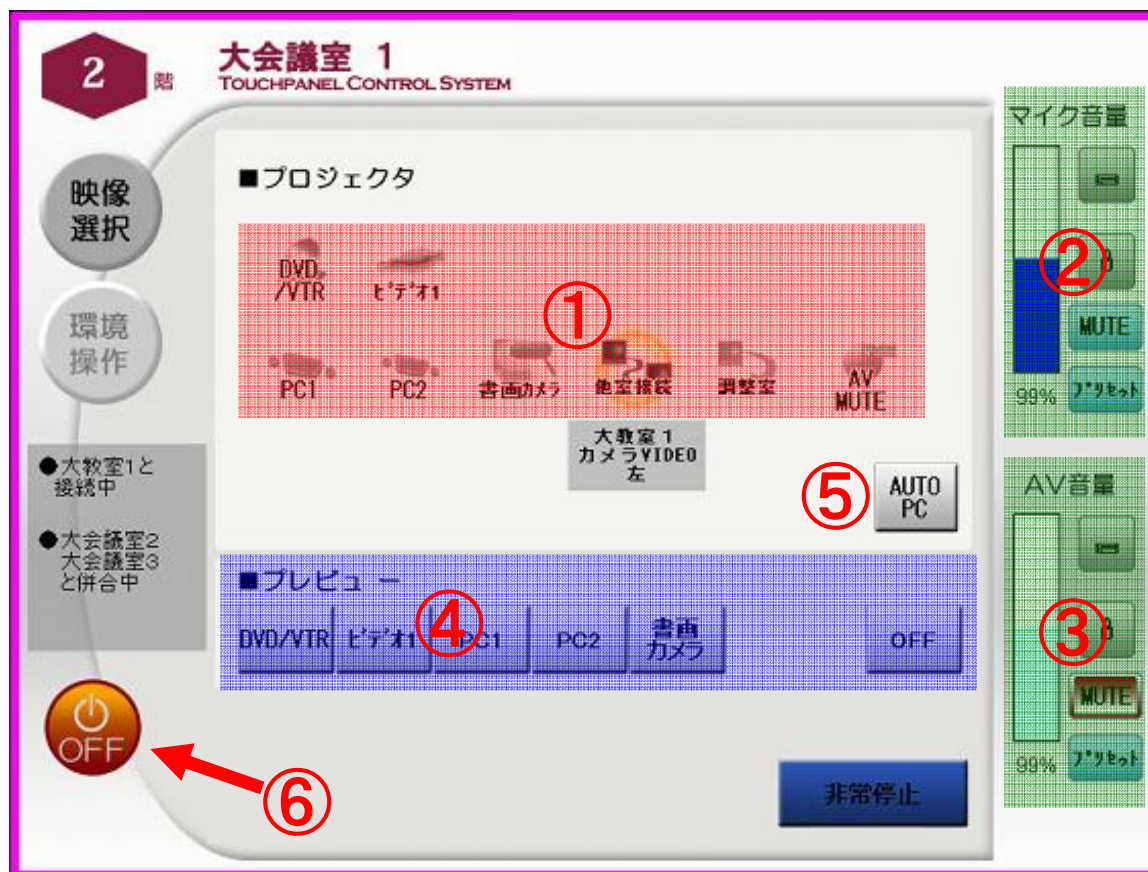
※有線マイクを 3 本まで接続できます。

システム  
スタートボタン

## 63 号館 02-04 会議室利用マニュアル

## ■タッチパネルによる基本操作

AV 操作卓図⑧「スタート」ボタンを押してシステムを起動すると、以下のようなタッチパネルの画面が表示されます。



## ①ソース選択ボタン

※各プロジェクトに送出するソースを選択します。左右別々に選択可能です。

## ②マイク音量

※マイク音量レベルを調整します。一時的に消音したい場合はミュートボタンを押してください。もう一度押すと元に戻ります。

## ③AV 音量

※AV 音量レベルを調整します。一時的に消音したい場合はミュートボタンを押してください。もう一度押すと元に戻ります。

## ④プレビュー

※プレビューモニターに表示するソースを選択します。

## ⑤AUTO PC

※プロジェクトに PC 画像送出の際、画角がずれている場合に自動補正を行います。

## ⑥終了ボタン

※システムの終了ボタンです。AV システム終了の際は、このボタンより操作してください。起動中のプロジェクトや照明、ブラインドなどが初期状態に戻ります。

## 63 号館 02-04 会議室利用マニュアル

## ■ システムの併合と他室接続の設定

## 【併合】

隣接した会議室と併合することにより、併合した会議室のプロジェクタ、スピーカーに同じ映像・音声が送出されます。この際、併合もとのシステムのみ有効となります。**併合利用終了後は、必ずシステムを分割し、元の状態に戻してください。**



環境操作画面を表示する。

「併合」ボタンを押す。



併合する部屋を選択(黄色に反転)し、OK ボタンを選択すると、併合状態となります。併合先のタッチパネルは使用不可となり、併合中の部屋のプロジェクタおよびスピーカーは、1つのタッチパネルで操作可能となります。キャンセルを押すと前の画面に戻ります。



併合を解除する場合は、併合選択画面の選択されている部屋(黄色に反転)をもう一度押して、OK を選択すると解除されます。併合先のシステムは分割され、元の状態に戻ります。

## 63 号館 02-04 会議室利用マニュアル

## 【他室接続】

他室接続設定で他室とシステム接続をすることにより、他室の映像および音声を選択することが可能となります。この時、マイク音声については双方向での会話が可能です。**他室接続利用終了後は、必ず他室接続設定を解除し、元の状態に戻してください。**

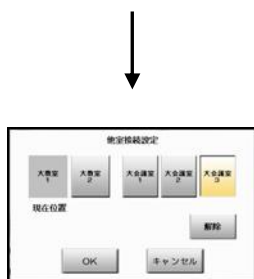


環境操作画面を表示する。

「他室接続設定」ボタンを押す。

## 【送出ロックボタンについて】

会議室は他室接続機能により映像および音声はむやみに他の部屋に送出されない使用となっています。他室接続をされる場合は、あらかじめ接続される側の送出ロックを解除してください。



どの部屋と接続するかを選択してください。

※どの部屋の映像を自室のプロジェクトに送出するかを選択



「映像選択」ボタンを押し、映像選択画面を表示してください。

「他室接続」ボタンを押すと、前の画面で接続設定をした部屋のカメラおよびプロジェクトが選択可能となります。



目的のカメラまたはプロジェクトを選択すると、自室プロジェクトにその映像が表示されます。スピーカーからは選択した部屋と同じ音声が拡声され、マイクは双方向で会話可能となります。

※接続を解除したい場合は、「他室接続設定」画面に戻り「解除」を選択し、「OK」を押してください。